



# 2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL  
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



## 戦況用紙

開催日	2019年 12月 4日 水曜日	試合コード	#37
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	山鹿市総合体育館

結果	A	スコア				B
	オーストラリア	17	前半	34	韓国	
10-18						
後半						
7-16						
第一延長前半						
—						
第一延長後半						
—						
第二延長前半						
—						
第二延長後半						
7mc						
—						
—						
AUS	—	KOR				

戦況	見出し	韓国快勝もオーストラリアの健闘光る
	前半	KORのスローオフで開始。先制したのはKORNo.19のポストシュート。AUSもすぐさま、No.5のサイドシュートで同点に追いつく。AUSは0:6DFで守り、KORのポストを厚く守る。KORはバックプレーヤーの速いパス回しから、No.17のロング、移動攻撃からのカットイン、No.11のミドルで加点し、10分終了時点で7-2と試合の主導権を握る。対してAUSはNo.8のロングや7MTで得点し、少しずつ追い上げムードを作ることに成功。12分過ぎにKORNo.19の退場を機に3連取し、6-9と3点差に詰め寄り、ベンチのムードも盛り上がる。攻撃の手を緩めないAUSだったが、PVでラインクロスミスを連発し、流れをKORに渡してしまう。KORはNo.11が攻撃の起点となり、ミドルシュート、カットイン、ポストへのパスなどで、確実に得点を重ねていった。AUSは25分過ぎから7人攻撃で2得点し、前半を10-18で折り返した。
後半	後半はAUSのNo.1GKのナイスセーブから始まり、No.8のカットインで得点する。KORはNo.23を後半から投入し、ミドル、7MTと連続得点し、突き放しにかかる。10分過ぎにAUSのNo.1GKがビッグセーブを連発するも攻撃でイージーなパスミスを重ね、KORの速攻を許す展開となる。15分過ぎにKORはDFラインを上げ、AUSの攻撃を早めにチェックすることでミス誘発させることに成功。No.24のミドルやサイドシュート、No.31のカットインやスカイプレーなど多彩な攻撃を展開し、17-34で快勝した。AUSはNo.1GKとNo.8が10得点をあげる活躍が光る試合で、出場した選手やベンチも最後まで試合を諦めない姿勢がみられるナイスゲームだった。	



戦況作成者	土田 幸生
-------	-------